

【日越大学メールマガジン Vol.18 2018年11月号】

日越大学は、日本とベトナムの両政府により、両国の友好と結束の象徴として新たに設立された大学で、2016年9月にベトナム・ハノイで開校しました。現在修士課程に2期生82名、3期生83名の学生が在籍し、共通科目の日本語と英語の習得に加え、地域研究(MAS)、企業管理(MBA)、公共政策(MPP)、ナノテクノロジー(MNT)、環境工学(MEE)、社会基盤(MIE)、気候変動・開発(MCCD)の各専攻プログラムを勉強しています。

【今月のトピックス】

1 日越大学ニュース

自由民主党前国会議員会の来学

11月5日(月)に以下の自由民主党前国会議員会の6名の先生方が本学にお越しになりました。

- 1) 斉藤 斗志二氏 (元衆議院議員、元防衛庁長官)
- 2) 小川 元氏 (元衆議院議員、元駐チリ大使)
- 3) 合馬 敬氏 (元参議院議員)
- 4) 武部 勤氏 (元衆議院議員、元農水大臣)
- 5) 中村 正三郎氏 (元衆議院議員、元環境庁長官、元法務大臣)
- 6) 宮路 和明氏 (元衆議院議員、元厚労副大臣)

当日は、古田元夫学長から日越大学の概要説明をおこない、各先生方から学生の様子、勉学・研究への取り組み、日越大学の将来構想等、多岐に亘って質問がおこなわれ、日越大学への興味の高さをうかがうことができました。

その後、高村ゆかり東京大学サステナビリティ学連携研究機構教授による「サステナビリティ学基礎講座」の講義を見学された後に、第3期生学生と和やかに歓談されました。



日越大学第2期インターンシップ生来日記念交流会の開催

独立行政法人国際協力機構（JICA）と日越大学は、11月12日（月）、東京（千代田区）にて第二期インターンシップ生来日記念交流会を開催しました（後援：日本経済団体連合会、日本商工会議所、文部科学省、経済産業省）。

当日は、日本の企業や大学など関係者約250名が参加し、来日中の第二期生68名と親睦を深めました。古田元夫 日越大学学長の冒頭挨拶の後、登壇した野上浩太郎 内閣官房副長官からは、「（日越大学は）各界から高い期待を寄せられている」、「日本政府としても引き続き日越大学の発展に協力する」とのお言葉を頂戴しました。また、日越友好議員連盟から、河村建夫副会長、武部勤特別顧問からもご挨拶をいただき、学生たちが将来日越の架け橋となることへの期待を表しました。

レセプションの後に行われた企業と学生のマッチングイベントでは、参加した14社の日本企業と学生が個別に面談を行いました。学生は日本企業から事業内容の説明を直接聞くことができ、日本企業への理解を深め、また日本での就職を身近に意識することができたようです。



「教師の日」に学生が歌や踊りを披露

11月20日はベトナムでは「教師の日」として有名で、日頃お世話になっている先生に、学生が感謝の言葉とともに贈り物をする習慣があります。日越大学では、教師の日に学生が歌や踊りを披露するイベントを開催しました。学生たちは、この日のために授業の合間を縫って集まり、会議と練習を重ねてきました。当日は、学生から教師に暖かい感謝の言葉を贈り、日頃の練習の成果を発揮し素晴らしい歌と踊りを披露しました。日本人、ベトナム人教師ともにおおいに盛り上がったイベントとなりました。



国際シンポジウム「明治維新150周年：ベトナムからの視点」の共催について

11月22日(木)、「The 150th Anniversary of Meiji Restoration: Vietnam's Perspectives (明治維新150周年：ベトナムからの視点)」と題した国際シンポジウムが、ハノイ市内のInternational Convention Centerにて開催されました(主催：ベトナム国家大学・経済大学。日越大学ほか共催)。

シンポジウムでは、古田学長による講演のほか、日越の交流や日本の近代化について、日越の研究者による発表や報告、議論が行われました。特にベトナムの研究者からは、「明治維新のような変革がベトナムで起きなかったのはなぜか」や、「日本の近代化の過程の中で、ベトナムが参考にできる点は何か」といった点について、深い議論がなされました。12月に、本シンポジウムの成果をまとめたプロシーディングが発行されることになっています。



第5回研究教育評議会の開催

11月30日に第5回研究教育評議会が開催され、以下の議題で議論がおこなわれました。

- 1) 学部開設の現状について
- 2) 修士課程の教育に関する暫定規程について
- 3) 修士課程来年度応募要項について
- 4) サステナビリティ研究院の設置について

当日は、Vu Minh Ging 議長が急遽欠席をされ、古田元夫学長が議長代理となり、評議会が進行されました。まず、Dung 日越大学副学長から「新大学教育法」の概要説明がありました。その後、上記1)~4)について、古田学長、Oanh 副学長、及び中島学長特別補佐(研究分野)からそれぞれの議案について説明があり、各委員間で闊達な議論がおこなわれた結果、上記1)、3)、4)については、満場一致で採択されました。また、2)については、各委員からのコメントに基づき、日越大学において成案を策定し、改めて同評議会に提出することになりました。

今後、採択された議案については、日越大学が日越双方の関係する大学、機関等と協力しながら、準備を進めていく予定です。



2 日越大学第三期生へのインタビュー

今年9月10日に希望に胸を膨らませて、本学の門をくぐった、7プログラム83名の第3期生を迎え、先月号から3回に亘って、外国人新入生の声をお伝えしています。

第2回目は、1回目に続きミャンマーから留学をしている Mai Ei Ngwe Zin (マイ) さんです。マイさんは9月から気候変動・開発プログラムで勉強をしています。

Q (VJU) : 初めて日越大学のことを知ったのはいつですか？

A (マイ) : 今年の6月にヤンゴンで行われた日越大学の学生募集説明会に参加しました。日本語は勉強したことはなかったのですが、日本に興味がありました。日越大学で勉強したら、日本とミャンマーの架け橋になれると思い応募しました。奨学金プログラムが充実していましたし、日本人教師が多いのも魅力でした。あと、ミャンマーもベトナムと同じで、気候変動の影響を受けて災害が多い国の一つです。これまで、ヤンゴンで医療系の仕事を4年してきましたが、キャリアチェンジをして気候変動を専門的に勉強したかったので、ちょうどいいタイミングで日越大学の学生募集説明会に参加することができました。



Q (VJU) : 日越大学に入ってみて、どうですか？

A (マイ) : 日越大学は、ミャンマーの大学とは違い、学生中心にすすめられています。グループワークやレポートが多くクラススケジュールも詰まっていて、目が回るくらい忙しいです。

Q (VJU) : ベトナムでの生活はどうですか？

A (マイ) : ベトナムは空気が汚いですね。最初、バイクに乗っている人が、みんなマスクをしていて驚きました。今は、学生寮に住んでいます。6人部屋なので狭いですが、ルームメイトにベトナム人と日本人がいるのでよく話します。仲は良いので、住み心地はいいです。週末に旧市街などの観光地にも行きました。クラスが落ち着いたらハノイから出てハロン湾やサバに旅行をしたいです。

Q (VJU) : ホームシックにはなりませんか？

A (マイ) : いいえ、全く(笑)。ベトナムに来て、フォーにハマりました。スープがミャンマーの辛いスープと違い甘いですがとても美味しいです。ベトナムのお米はミャンマーより粘りがあり、ミャンマーとは違いますが慣れました。

Q (VJU) : 卒業後の予定は何ですか？

A (マイ) : ミャンマーに帰国し、日本のNGOで働きたいです。できれば、環境系の政策提言に携わりたいと思っています。

3 今後の主な予定、行事

◆ 2018年12月2日～8日 運営指導調査団来訪

◆ 2019年1月23日(水)～24日(木)

第4回 NIES 国際フォーラム / 4th International Forum on Sustainable Future in Asia

<http://www.nies.go.jp/i-forum/>

4 日越大学からのお知らせ

山口専門家、書籍の発刊

日越大学に JICA 専門家として派遣されている山口昌志専門家(学務、教務支援)が、講談社から発刊された「決戦! 設楽原 徳川軍 VS. 織田・徳川軍」において、佐々成政にスポットを当てた「佐々の鉄砲戦」を共著されていますので、興味のある方は、是非ともご一読ください。山口専門家は、2015年「老虎の檻」で九州さが大衆文学賞「笹沢佐保賞」を受賞、また、2018年「光秀の友一吉田兼和」で第4回「決戦! 小説大賞」を受賞した、新進気鋭の歴史小説家という一面をもっています。



【お問い合わせ先】

日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会

Tel: +84 (0) 247-306-6001

E-mail: mail.magazine@vju.ac.vn

日越大学 HP <http://admission.vju.ac.vn/>

日越大学 Facebook (ベトナム語) <https://www.facebook.com/vju.edu.vn/?fref=ts>

日越大学 Facebook (日本語) <https://www.facebook.com/jicavju/>

JICA HP

<https://www.jica.go.jp/project/vietnam/040/index.html>

【メール配信停止・変更】

本メールマガジンの配信停止・宛先の変更・追加をご希望の方は、お手数ですが、日越大学・日越大学修士課程設立プロジェクトメールマガジン編集委員会 mail.magazine@vju.ac.vn までご連絡頂ければ幸甚に存じます。